



# フランス研修 2013年9月14日から26日

長崎大学経済学部国際ビジネス教育研究センター

経済学部生9人がヨーロッパ・ビジネス・スクール (EBS) パリ校での研修に参加しました。井田洋子と小野康子の2人の教員が引率しました。フランス文化、EU 会計制度、経営、経済の授業、学生交流、企業訪問、美術館訪問等、盛りだくさんの研修でした。

EU 経営、経済の授業は、EU 統合までの過程、役割、課題等について、フランスの状況や視点を交えながら進められ、EU 経済、政治の現状について知識を深めることができました。EU 会計制度の授業では、ルイ・ヴィトンやケンゾーを傘下におくLVMHグループの年次報告を教材に授業が進められました。



写真：Maupetit 教授による EU 経営の授業



写真：EBS 学習室にて発表に向け準備中

授業最終日には、フランス文化、EU の課題、日本の TPP 問題について自分たちの考えを英語で発表しました。授業を担当してくださった先生方から質問やコメントをいただきました。緊張した様子も見られましたが、発表を成し遂げたことで、今後の自信に繋がったようです。EBS で学んだことを振り返る貴重な機会になりました。

週末は EBS の学生がパリ市内を案内してくれました。多くの観光客が訪れるサクレ・クール寺院、エッフェル塔、シテ島などの観光を一緒に楽しみました。

## 参加学生の感想

フランスでは、英語で講義を受けました。内容はフランス文化や経済、会計制度、経営です。また、英語でプレゼンテーションも行いました。オール・イン・イングリッシュだったので、初めのうちは耳が慣れず大変でしたが、日にちが経つにつれ、だんだんと慣れてきて分かるようになりました。文化の違いや EU の歴史、EU の現状などを学ぶことができました。



写真：シテ島ノートルダム寺院



写真：EBSの学生と凱旋門にて



写真：エッフェル塔

### 研修日程

	15日(日)	16日(月)	17日(火)	18日(水)	19日(木)
午前		オリエンテーション 学生交流	授業「EU会計制度」	授業「EU経営」 学生交流	企業訪問： ルイヴィトン本店
午後	リュクサンブール 宮殿	授業「フランス文化」	企業訪問：ディズ ニーランド事務所	自由	授業「EU経済」
	20日(金)	21日(土)	22日(日)	23日(月)	24日(火)
午前	発表準備			国会議事堂	オルセー美術館
午後	発表 修了証書授与式	EBS学生とパリ散策	ベルサイユ宮殿	ルーブル美術館	EBS学生とパリ散策

